

拒絶理由通知書

特許出願の番号 平成 11 年 特許願 第 199603 号
起案日 平成 14 年 1 月 24 日
特許庁審査官 斎藤 恒一 8122 4L00
特許出願人代理人 池内 寛幸 (外 1 名) 様
適用条文 第 29 条第 2 項、第 36 条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 60 日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

1. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 29 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。
2. この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第 36 条第 6 項第 2 号に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・理由 1
- ・請求項 1 - 9
- ・引用文献等 1 - 4
- ・備考

(請求項 1, 9 について)

引用例 1, 2 には、パッケージの少なくとも一つのコーナーに切り欠き部を形成することが記載されており、特に、引用例 1 には、切り欠き部にレンズブロックの突出部を当接させた状態で、固体撮像装置とレンズブロックとを位置合わせすることが記載されている。

なお、切り欠き部の端面を直線部分を含む端面とすることは、位置合わせを正確に行うために、当業者が通常行うことと認められる。

(請求項 2 - 6 について)

引用例 3 には、側端部に位置合わせ用の切り欠き部を形成したパッケージを備

えた固体撮像装置が記載されており、切り欠き部の直線部分をパターン形成用部材により構成すること、及び、断面が矩形の貫通孔を仮想分割線から外れるようにシートに形成した後、仮想分割線に沿って分割して切り欠き部を形成すること等が開示されている。

そして、このような切り欠き部を一つの側端部に2つ設けて位置合わせを行うことは、引用例4に記載されるように、当業者が容易に想到し得ることと認められる。

(請求項7, 8について)

引用例4の複数の位置合わせピンは、位置決め治具の第1、第2の突出部に相当するものと認められる。

- ・理由 2
- ・請求項 3, 6
- ・備考

請求項3の「略平行」、請求項6の「略矩形」「略一致」は、発明の範囲を曖昧にするものであり、不明瞭である。

よって、請求項3, 6に係る発明は明確でない。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平10-041492号公報
2. 特開平06-151623号公報
3. 実願昭54-120622号（実開昭56-038467号）のマイクロフィルム
4. 特開平08-264946号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C 第7版 H 0 1 L 2 3 / 0 4
H 0 1 L 2 7 / 1 4 ~ 2 7 / 1 4 8
H 0 4 N 5 / 3 3 5

-この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

(TRANSLATION)

Dispatch No. : 435253
Dispatch Date : December 26, 2002

Notification of Reasons for Refusal

| | |
|----------------------------|----------------------------------|
| Patent Application No. | JP 11(1999)-199603 |
| Drafting Date | December 24, 2002 |
| Examiner | Kyoichi SAITO 8122 4L00 |
| Representative / Applicant | Hiroyuki IKEUCHI (1 other) |
| Applied Provision | Patent Law Sections 29(2) and 36 |

(Page 1, line 20 to Page 2, line 10)

• Remarks

(Regarding Claims 1 and 9)

The cited documents 1 and 2 describe a configuration in which a package includes at least one corner having a recessed portion. Particularly, in the cited document 1, it is explained that a solid-state image device and a lens block are positioned with projections of the lens block being in contact with the recessed portions.

It is perceived that a configuration in which an end face of a recessed portion includes a linear portion would be carried out normally by a person skilled in the art for the purpose of accurate positioning.

(Regarding Claims 2 to 6)

The cited document 3 describes a solid-state image device in which a package includes side ends each having a recessed portion for positioning. The cited document 3 discloses that linear portions of the recessed portions are formed of a member for patterning, and that after through holes with rectangular shapes are formed in sheets so as not to be positioned on virtual parting lines, a laminate of the sheets is divided along the virtual parting lines to form the recessed portions.

As described in the cited document 4, it is perceived that the idea of performing positioning using two recessed portions as described above, which are provided at one side could be arrived at easily by a person skilled in the art.

(Regarding Claims 7 and 8)

It is perceived that a plurality of pins for positioning disclosed in the cited document 4 correspond to the first and second projections of the positioning jig.